
5 GPに関する取り組みについて

大学の個性化・特色化が求められる時代にあつて、各教学責任主体が取り組んでいる教育改善や教育力向上のための取り組みについては、これまで以上に社会に広くアピールしていく必要がある。GP申請は、本学の教育への取り組みを学外に周知する好機であるとともに、競争的外部資金を獲得するという点からも重要なことであるとの認識から、積極的にGP申請、採択に向けた取り組みを行った。

◆GPへの申請・採択状況

質の高い大学教育推進プログラムに申請した2件のうち経営学部の教育取り組みが、ヒアリング審査まで受ける等、一定の評価を得た。採択結果は、国際化推進プログラム（長期派遣留学生）1件、戦略的大学連携支援事業2件（代表校1件、連携校1件）であった。

◆GP支援方策の検討

GPの申請や採択に向けた方策として、GP推進委員会構成員の専門性・多様性を確保すること、申請取組代表者の負担軽減のための方策、研究時間・期間の確保への配慮、GPシーズ発掘のための方策等について検討を行った。

◆情報の収集・分析・提供等

教育改善に資するよう、国による文教政策やGP動向、他大学等のGP採択状況等についての情報収集や分析に努め、情報を提供していくとともに、GP申請に向けた申請書作成の補助やアドバイスなど取組責任主体への積極的な支援を行った。